

シンポジウム フォトニクスと放射線科学の融合分野の進展：趣旨説明

Introduction to symposium on recent advances in photonics and radiation science

名大院工¹, 東大院理² °富田 英生¹, 小西 邦昭²

Grad. School of Eng., Nagoya Univ.¹, Grad. School of Science, The Univ. of Tokyo²

°Hideki Tomita¹, Kuniaki Konishi,²

E-mail: h-tomita@energy.nagoya-u.ac.jp

フォトニクス分野（光・レーザー）と放射線科学分野（放射線・放射性核種）は、共通する概念・手法をもとにした研究開発や、両者を融合した新しい応用の開発が進んでおり、双方の研究者が交流することで、さらなる研究分野の創生や人材交流などによる相乗効果が期待できる。放射線分科会とフォトニクス分科会が合同で開催する本シンポジウムでは、光検出・医用イメージング・分光分析などの最新情報を両分野で共有し、今後のさらなる展開とつなげることを目的としている。招待講演に先立ち、世話人より本シンポジウムの背景と趣旨の説明を行う。